



視察した三芳合金工業の工場
で鶴田和郎取締役から業務の説明を受ける上田知事
(右端) 三芳町上富

介護や金属加工 3企業を見学

上田知事、新座など訪問
県内で注目される企業や団体などを訪ねる「知事のとことん訪問」に取り組んでいる上田清司知事は、富士見市と三芳町、新座市の企業3社を訪れ、現場の業務を視察し、従業員らと意見交換した。

訪れたのは介護事業や弁当事業に取り組む富士見市勝瀬の「サーバント」(田賀裕幸代表取締役)と、三芳町上

富の機械部品材料メーカー「三芳合金工業」(萩野源次郎代表取締役)、新座市野火止の金属加工業「野火止製作所」(川上博史代表取締役)。

サーバントは、半日単位でリハビリと入浴ができるデイサービス施設を実現するなど、コンセプトの違う7タイプのデイサービス5カ所を運営したり、企業向けの日替わり弁当事業に進出している。

三芳合金工業は、機械部品材料メーカーとして、銅合金の溶解から機械加工までを扱うスペシャリスト企業。航空機の部品と車や半導体の製造機械などの銅合金材料を製造。航空機向けでは世界屈指のシェアを占めている。

野火止製作所は精密板金やレーザー加工を中心の金属加工会社。小惑星探査機「はやぶさ」の回収ボックスを製作したほか、被災地への義援金をためる「ちよほきんば」などオリジナル商品にも力を入れている。(毛利伸)